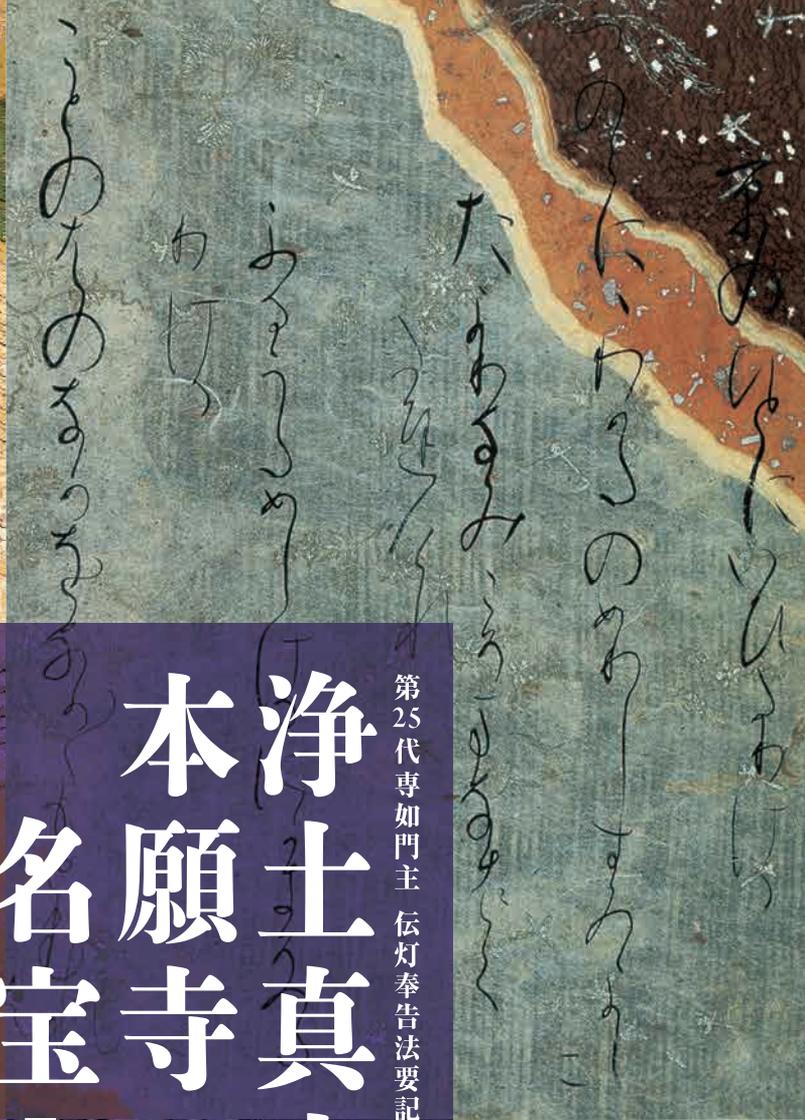
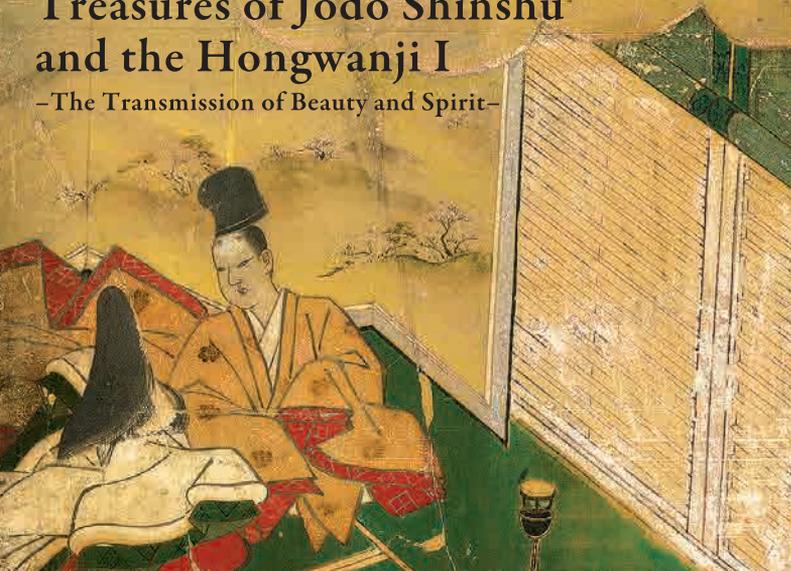


# Treasures of Jodo Shinshu and the Hongwanji I

-The Transmission of Beauty and Spirit-

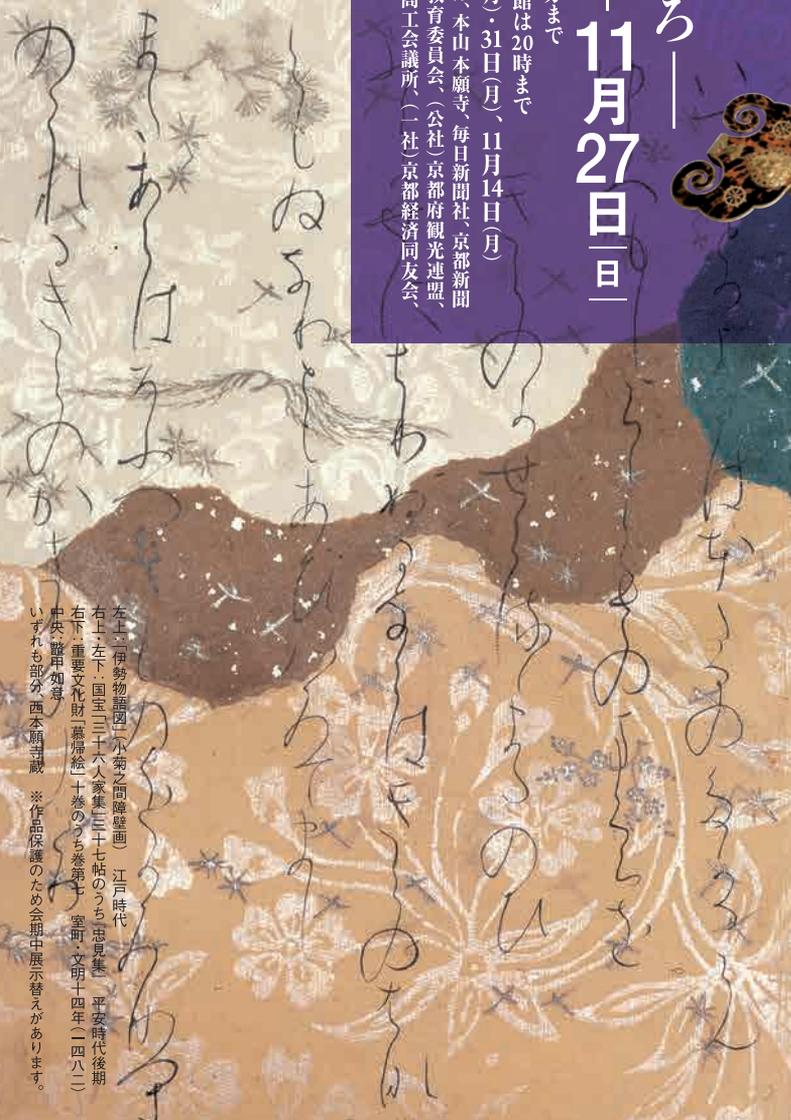


## 第25代専如門主 伝灯奉告法要記念 特別展 浄土真宗と 本願寺の 名宝Ⅰ

—受け継がれる  
美とこころ—

2016年9月24日(土) — 11月27日(日)

開館時間：9時30分～18時 ※入館は17時30分まで  
 ◆10月1日～10月10日は20時30分まで開館 ※入館は20時まで  
 休館日：9月26日(月)、10月11日(火)・17日(月)・31日(月)、11月14日(月)  
 主催：龍谷大学 龍谷ミュージアム、浄土真宗本願寺派、本山本願寺、毎日新聞社、京都新聞  
 後援：京都市、京都市、京都府教育委員会、京都市教育委員会、(公社)京都府観光連盟、  
 (公社)京都市観光協会、(公財)仏教伝道協会、京都商工会議所(一社)京都経済同友会、  
 MBS、KBS 京都エフエム京都



龍谷大学

龍谷ミュージアム

RYUKOKU MUSEUM

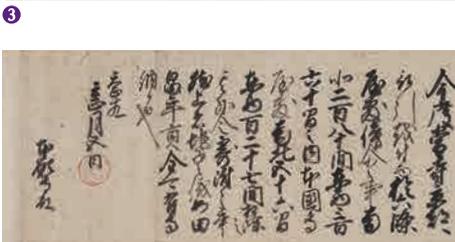
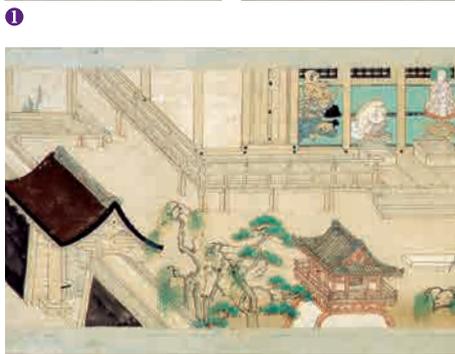
〒600-8399 京都市下京区堀川通正面下る [西本願寺前]  
 TEL:075-351-2500 FAX:075-351-2577 <http://museum.ryukoku.ac.jp/>

左上：「伊勢物語」(小菊之間障壁画) 江戸時代  
 右上：左下：国宝三十八人家集三十七帖のうち「忠見集」 平安時代後期  
 右下：重要文化財「葛原絵」十卷のうち巻第七「室町・文明十四年(一四八二)  
 中央：(縮印)如意 ※作品保護のため会期中展示替えがあります。

特別展  
浄土真宗と  
本願寺の  
名宝！  
受け継がれる  
美とこころ



親鸞聖人が、わずか九歳で出家したときの名「範雲」と記されています。



親鸞聖人から  
顕如宗主、そして  
専ら門主まで、  
大切に受け継がれて  
きた「信仰の証」  
今、一堂に展観！

**国宝 鏡御影**  
(親鸞聖人影像)  
特別公開！  
親鸞聖人の肖像画の代表作「鏡御影」(專阿弥陀仏筆・寛如賛)が11月18日(金)から25日(金)まで期間限定で特別公開されます。

① 本山歴代双幅(如信~証如) 桃山時代 西本願寺蔵 ② 本願寺系図(部分) 証如筆 室町時代 西本願寺蔵 ③ 重文 本願寺聖人親鸞伝絵2巻のうち巻上(部分) 南北朝時代 大阪・天満道専坊蔵 ④ 豊臣秀吉朱印状(部分) 1巻のうち1通 桃山・天正19年(1591) 西本願寺蔵 ※作品保護のため会期中展示替えがあります

この秋から西本願寺で勤められる伝灯奉告法要を記念して、800年の歴史を誇る浄土真宗と本願寺の展覧会を開催します。本展では、宗祖・親鸞聖人から安土桃山時代に活躍した第11代顕如宗主までの歴代宗主に加え、専ら門主に受け継がれてきた法宝物をご紹介します。また、過去の法要に際しても披露されてきた関連する映像や資料を展示します。また、過去の法要に際しても披露されてきた国宝・三十六人家集をはじめとする西本願寺の名宝の数々に加え、各地の浄土真宗寺院に所蔵される多様な法宝物など、約120件を公開します。

入館料 一般 1200円(1000円)  
高大学生 800円(600円)  
小中生 400円(300円)  
※(内は前売り・20名以上の団体料金 ※小学生未満障がい者手帳などの交付を受けている方およびその介護者) 名は無料 ※前売りは8月1日(月)~9月23日(金) ローンチケット(Lコード58463)、セブンチケット(店内マルチコピー機)などで販売



龍谷大学  
龍谷ミュージアム  
RYUKOKU MUSEUM  
アクセス  
●JR・近鉄 地下鉄烏丸線「京都駅」から徒歩約12分  
●地下鉄烏丸線「五条」駅から徒歩約10分  
●京都市バス「9-2875系統」  
●西本願寺前下車徒歩約2分  
※当館には専用の駐車場はございません。来館の際は、バス等の公共交通機関をご利用ください。  
〒600-8399  
京都市下京区堀川通正面下る(西本願寺前)  
TEL:075-351-2500  
TEL:075-351-2577  
FAX:075-351-2577  
http://museum.ryukoku.ac.jp/  
予告  
第25代専ら門主 伝灯奉告法要記念 特別展  
「浄土真宗と本願寺の名宝Ⅱ」を守り伝える美とおしえ  
2017年3月4日(土)~6月11日(日)

国宝「三十六人家集」を常時2帖ずつ展示。

●下表のとおり2帖を同時展示します ●各帖は期間ごとにページをめくります

展示期間	元真集	忠見集	家持集	敦忠集	小町集(江戸時代)
9/24(土)~10/2(日) ※9/26休館	●				●
10/3(月)~10/10(月)	●				●
10/12(水)~10/16(日)	●				●
10/18(火)~10/24(月)	●				●
10/25(火)~10/30(日)	●	●			
11/1(火)~11/6(日)	●	●	●		
11/7(月)~11/13(日)	●	●	●		
11/15(火)~11/20(日)	●	●	●	●	
11/21(月)~11/27(日)	●	●	●	●	●



国宝「三十六人家集」37帖のうち「小町集」江戸時代 西本願寺蔵  
展示期間：9/24(土)~10/24(月)

**記念講演会** ●事前申込み必要・聴講無料・先着100名  
●会場：龍谷大学大宮宇治清和館3階ホール(全日程)  
◆10月9日(日) 13時30分~15時  
平雅行氏(京畿大学文学部教授/大阪大学名誉教授)  
「親鸞聖人の流罪とあゆみ」  
◆10月16日(日) 13時30分~15時  
津田徹英氏(東京文化財研究所文化財アーカイブズ研究室長)  
「文化財としての浄土真宗の法宝物を考える」  
◆10月30日(日) 10時30分~12時  
「古典の日」イベント企画  
安藤徹氏(龍谷大学図書館長/龍谷大学文学部教授)  
「類聚と集成」  
—平安朝文化の中の「類聚古集」と「三十六人家集」—  
◆10月30日(日) 13時30分~15時  
金龍 静氏(本願寺史料研究所 前副所長)  
「戦国期の本願寺」連如宗主から顕如宗主まで  
◆11月13日(日) 13時30分~15時  
四辻秀紀氏(徳川美術館学芸部長)  
「王朝の美意識」本願寺本「三十六人家集」—  
**スペシャルトーク** ●事前申込み不要  
展覧会の見どころを館長や学芸員が解説します。  
■日時：10月15日(土)、10月29日(土)、11月12日(土)  
13時30分~14時15分  
■場所：龍谷ミュージアム101講義室  
※右記のいずれのイベントにも参加には観覧券既に観覧になった方はその半券が必要です。  
**ミュージアムコンサート** ●事前申込み不要  
龍谷大学の学生サークルによるコンサートを開催します。  
■日時：10月1日(土) 19時~19時45分 マンドリンオーケストラ  
10月8日(土) 19時~19時45分 雅楽会  
■場所：龍谷ミュージアム地下エントランスホール  
アクセス  
●JR・近鉄 地下鉄烏丸線「京都駅」から徒歩約12分  
●地下鉄烏丸線「五条」駅から徒歩約10分  
●京都市バス「9-2875系統」  
●西本願寺前下車徒歩約2分  
※当館には専用の駐車場はございません。来館の際は、バス等の公共交通機関をご利用ください。  
〒600-8399  
京都市下京区堀川通正面下る(西本願寺前)  
TEL:075-351-2500  
TEL:075-351-2577  
FAX:075-351-2577  
http://museum.ryukoku.ac.jp/  
予告  
第25代専ら門主 伝灯奉告法要記念 特別展  
「浄土真宗と本願寺の名宝Ⅱ」を守り伝える美とおしえ  
2017年3月4日(土)~6月11日(日)

記念講演会のお申込み方法 往復はがき・FAX・メール(ryumuse@ad.ryukoku.ac.jp)・ミュージアム受付での直接申込みのいずれかでお申込みください。  
①希望する日付 ②お名前(ふりがな) ③参加人数 ④郵便番号・ご住所 ⑤電話番号・FAX番号をご明記ください。※詳細は龍谷ミュージアムHPをご覧ください。